

不忘初心、勇往直前

～～～愿做中日友好的铺路石～～

初心を忘れずに、愚直に前方へ進め

～～～中日友好を支える石ころになるように～～

韓金龍 2018年5月12日

1、ご挨拶

今回の報告をきっかけにして、初心を忘れずに、さらに前方へ邁進しようと決心しました。何卒ご指導とご支援をお願い申し上げます。

2、自己紹介

ゴールデン*ドラゴンです。

自慢なのは皇太子と全く一緒の生年月日です。満20歳で高校の教諭となりました。

3、来日の動機

日本三千人青年の訪中、日本の電気製品や生産設備の展覧会など、日本を敬うムードが上昇しました。

日本語ラジオ放送も始めました。夜間学校に通いながら、日本人旅行団に声をかけて必死に会話の練習をしてきました。

実績を作るため、1995年3月19日に名古屋にやってきました。

4、来日後の感想

初めに、様々な友好団体の行事に参加しました。

とくに1995年の4月にNSの河合保現会長に出会いました。

その後、中京大学大学院の進学しました。

5、名古屋—南京促友会の発足

しっかりと勉強した上で、親睦をはかる活動です。ベースはボーリング大会です。

その他の交流活動

- ・北京オリンピックを声援、中日友好を促進

2007年に日本一周（北海道と沖縄除き）をしました。

- ・中日民間友好桜花園～～10年をかけ、千本の桜の木を植えると宣言しました。
- ・仲秋名月の親睦会～～中日友好は南京から、私から
- ・3・11大地震への対応

6、今後の目標

- 1、ボーリング大会を継続させる体制を構築していくこと
- 2、3,001本の桜を植える夢を実現させること
- 3、中日友好を志願する後継者を育てること

——よって中日友好の輪を広めること

以上